

第3学年 「めざせ！生き物マスター」

岐阜県の名和昆虫博物館館長の名和哲夫先生にお越しいただき、3年を対象に昆虫の話をしていただきました。チョウをタモで捕まえる時の構え方やタモの動かし方を実演で教えていただきました。また、何が昆虫なのか、昆虫でないかという昆虫クイズでは、ゴキブリが昆虫で、クモが昆虫でないことを知った子どもたちは驚きの声をあげていました。多くの子どもたちは昆虫が大好きで、とても盛り上がりました。



第3学年 「切り干し大根をつくろう」

学校西側の丘陵地には畑が広がり、スイカ、大根、白菜が栽培されています。本校では、学校の東側に農家の方から畑を借り、その畑で、地域の農家の方に指導をいただきながら、3年生は大根づくりを行っています。そして、毎年1月に、収穫した大根を使って地元特産の切り干し大根づくりを行っています。



第4学年 「生き物教室」

昆虫に詳しい杉浦渉先生の生き物教室を開催しました。先生が撮影された美しい写真を見ながら、昆虫のことをたくさん学びました。昆虫や鳥などの名前を覚えるときは漢字で覚えるとよいこと、蝶の羽には表と裏があり、ルリタテハやムラサキシジミやキタテハなどの蝶は、羽の表の色でその蝶の名前がつけられていること、蝶以外にも冬に成虫で越冬する昆虫がたくさんいることなどを学びました。講演会の終わりに、子どもたちはから「楽しかった。」「虫のことはきれいだったけど、今日のお話を聞いて好きになりました。」などの感想が発表されました。杉浦先生は「写真で見るだけでなく、実際に蝶などの昆虫を見つけて、見るのが大切です。」と言われました。冬に蝶が羽を広げて日向ぼっこをしていることがよくあるそうです。成虫で越冬している昆虫をたくさん見つけてみましょう。

